

# 海と日本プロジェクト2022年度報告書

## 《海でつなげるSDGs》



アクションA  
海を学ぼう！

アクションB  
海をキレイにしよう！

アクションD  
海を体験しよう！



一般社団法人 日本海洋アカデミー

代表理事 河野博文      理事 木村太郎

運営受託 株式会社リビエラリゾート



# 事業目的

- SDGS持続可能な開発目標達成に向けた新たな人材育成を強かに推進している日本財団の助成を受け、日本海洋アカデミー2022では子供たちにSDGs14番目の目標「海の豊かさを守ろう」をわかりやすく、かつ体験を通して伝えていきます。
- 2022年度はコロナ禍による新しい教育の形を提案することで、海なし県の小中学校、海から離れている市町の小中学校に対し、学科のカリキュラムとしての海洋体験プログラムを実施します。持続可能なプログラムを提供することでSDGs17項目の中で関連する4・5・11・13・15・17番について伝え、広く海洋教育プログラムを浸透させていきます。
- 2022年はオリンピックのレガシーとして、風という自然エネルギーを利用したヨットを子供達にも広く浸透させることを目的とし、2021年発足のジュニアヨットクラブを継続し、2022年は新たに次の世代に向けミラー級ディンギーを中心としたユースヨットクラブを創設します。海やセーリング競技への興味とチャレンジを促し次世代に繋げる環境を創ります。
- 海と日本プロジェクトが推進する5つのアクション全てを実施します。
- 上記の事業を神奈川県・メディアを通じて海と日本プロジェクトの活動を世界にアピールします。



# 運営体制

(一社) 日本海洋アカデミーが中心となり、親子、小中学生、一般を対象に海を守る、海を知る海と親しむプログラムを通し、広く意味で海を育む活動を行う。

【運営陣】 代表理事  
公益財団法人日本セーリング連盟名誉会長  
河野博文氏



理事  
フリージャーナリスト  
木村太郎氏

【協 賛】 日本財団

【後 援】 国土交通省／神奈川県／三浦市／逗子市／日本セーリング連盟／他

【運 営】 株式会社リビエラリゾート



# 海と日本プロジェクトに賛同する講師陣



## 白石康次郎 海洋冒険家

1994年、当時26歳で、ヨットによる単独無寄港無補給世界一周の史上最年少記録（当時）を樹立。その他数々のヨットレースで活躍し、2006年、念願の単独世界一周ヨットレース「Five Oceans」Class I（60ft）で、歴史的快挙となる2位でゴール。2016年11月には最も過酷な単独世界一周ヨットレース「Vendee Globe」にアジア人として初出場を果たすも無念のリタイア。2020年11月の「Vendee Globe」に再チャレンジしアジア人初の完走。ヨットレーサーとしての活動以外にも、子供達と海や森で自然を学習する体験プログラム「リビエラ海洋塾」の開催や、「小学生のための世界自然遺産プロジェクト（ユネスコキッズ）」のプロジェクトリーダーを歴任。子供達に自然の尊さと「夢」の大切さを伝える活動に積極的に取り組んでいる。



## クリストファー・パーリー

ケンブリッジ大学経済学部・ロンドンスクールエコノミクスを卒業。この2大学の間、プロフェッショナルヨットキャプテンとして、大西洋周辺を中心に108ftのプライベートヨットのチャーター、回航、ヨットレースなどを務めた。現在は投資コンサルタントなどで世界中で活躍するかたわら、トライアスロン大会の会長、静岡チャオFMでパーソナリティを務めている。





### 早福和彦 元アメリカズカップソフトバンクチームジャパンCEO

海外チームの一員として何度もアメリカズカップに参加してキャリアを積み、2017年開催の『アメリカズ・カップ』ではソフトバンク・チーム・ジャパンのゼネラルマネージャーとして参戦。現在は新しいヨットレースの世界大会「SailGP」に関与し、チームジャパンを牽引している。次世代の日本人セーラーを育成するため、フォイリングアカデミーを主宰し、日本ヨット界の発展に貢献している。



### 木村太郎 ジャーナリスト

日本のフリージャーナリスト、ニュースキャスター。逗子・葉山コミュニティ放送株式会社（湘南ビーチFM）代表取締役、木村太郎事務所代表取締役。元NHK記者、キャスターで、退局後はフジテレビと専属契約を結び、キャスターを務めた。現在はフリー。自身も長年の海との繋がりから海洋環境保護についての啓蒙活動を積極的に行っている。



### 河野博文 日本セーリング連盟名誉会長

1946年東京都生まれ。1969年東京大学経済学部を卒業し、同年に旧通商産業省（現経済産業省）に入省。資源エネルギー庁石油部長や基礎産業局長を歴任の後、1999年資源エネルギー庁長官に就任。2002年経済産業省を退官後、2003年SONY株式会社の社外取締役、2004年JFEスチール株式会社の専務執行役員に就任。2008年石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の理事長に就任。趣味はスポーツ競技としてのヨットで、日本セーリング連盟の名誉会長としてスポーツセーリングの発展・普及に貢献している。





# ジュニア・ユースのセーラーを育てる Jr. Yacht Club Youth Yacht Club



アクションA：海を学ぼう！



アクションD：海を体験しよう！





## Jr. Yacht Club

初級であるハンザディンギークラスと上級であるオープンスキフクラスでクラス分けを行い、それぞれの目標達成項目を設定しました。セーリングのスキルだけでなく、物を大切にする精神や助け合いの精神を育むための目標も設定したログブックを使用し、日々合格を目指しながら練習を行いました。

今期は4人がハンザディンギークラスのすべての項目に合格し、次のステップであるオープンスキフクラスにステップアップしました。

【内容】ハンザディンギー、オープンスキフヨットでジュニアセーリングの基礎を習得

【参加人数】年間30日 30名 【実績】30日 30名









## Youth Yacht Club

ミラー級ディンギーの制作からスタートし、セーリング技術だけでなく船の構造、ヨットが走る理屈をしっかりと頭で理解し学びました。船を板の状態から作り上げるのは皆初めてのようで、船の仕組みを理解しながら取り組んでいました。さらにはクルーザーでのセーリングも行い、あらゆる船でのセーリング技術の習得に励みました。ディンギーでのセーリングの知識に加えてクルーザー特有の新しい知識を学びました。

【内容】 ミラー級ディンギー製作からセーリング実施まで・クルーザーでのセーリング

【参加目標】 年間10日 12名 【実績】 年間10日 15名





## 学校教育のカリキュラムとして 海洋アカデミー



アクションA：海を学ぼう！



アクションB：海をキレイにしよう！



アクションD：海を体験しよう！





## 海洋アカデミー

なかなか普段の生活の中では触れることの少ない、ディンギーやカヤック、クルージングを体験し海やSDGsに関する学びを深めました。

海を怖がる生徒もいましたが、体験後には楽しかったといって海やマリンスポーツに興味をもって帰っていく子供たちが多くいました。

海のごみ問題や環境問題の話に触れながら行うクルージングも子供たちは興味津々に聞き、プログラム終了後学校でも自らSDGsについて調べ学んだという声も聞かれました。

【内容】 ハンザディンギー・シーカヤック・ボートクルーズによる自然観察  
海での災害時の対応方法・緊急時の対処方法の講習 他

【参加目標】 20回 約700名 【実績】 26回 768名



回数	日程	団体名	ご担当	人数	引率	人数計	プログラム			バス
1	6月16日(木)	三浦市立旭小学校 6年1組	札内美穂教頭先生	30	4	34	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
2		三浦市立旭小学校 5年1組		23	3	26	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
3	6月29日(水)	横須賀市立野比東小学校 5年1組	村上美佳先生	38	3	41	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
4	7月1日(金)	横須賀市立野比東小学校 5年2組	村上美佳先生	35	2	37	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
5	7月8日(金)	三浦市立岬陽小学校 5年1組	網代正之教頭先生	21	4	25	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
6		三浦市立岬陽小学校 6年1組		33	4	37	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
7	7月11日(月)	三浦市立名向小学校 5年1組	満重孝拓先生	32	4	36	カヤック	ディングー	クルーズ	×
8		三浦市立名向小学校 6年1組		30	3	33	カヤック	ディングー	クルーズ	×
9	7月13日(水)	三浦市立剣崎小学校 5年1組,4年1組	梅村裕大先生	20	3	23	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
10	7月15日(金)	横須賀市立桜小学校 6年1組	大坪恭子先生	40	2	42	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
11	7月28日(木)	スポーツビズ児童団体	担当上野さん	15	6	21	カヤック	ディングー	クルーズ	×
12	7月29日(金)	スポーツビズ児童団体	担当上野さん	15	6	21	カヤック	ディングー	クルーズ	×
13	9月5日(月)	YMCA	宮本倍幸先生	30	5	35	カヤック	ディングー	クルーズ	×
14	9月7日(水)	YMCA	宮本倍幸先生	30	5	35	カヤック	ディングー	クルーズ	×
15	9月8日(木)	横須賀市立北下浦小学校 5年1組	根岸佳広先生	24	3	27	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
16		横須賀市立北下浦小学校 5年2組		22	3	25	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
17	9月9日(金)	横須賀市立北下浦小学校 6年1組	根岸佳広先生	20	3	23	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
18		横須賀市立北下浦小学校 6年2組		21	3	24	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
19	9月16日(金)	横須賀市立長浦小学校 5年1組	森本翔太先生	18	3	21	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
20	9月22日(木)	横須賀市立大楠小学校 4年3組	佐川望先生	29	2	31	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
21	9月30日(金)	横須賀市立大楠小学校 4年1組	佐川望先生	29	2	31	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
22		横須賀市立大楠小学校 4年2組		29	2	31	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
23	10月14日(金)	横須賀市立桜小学校 6年1組	大坪恭子先生	40	2	42	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
24	10月29日(土)	渋谷8校親児会	青山芳博様	17	2	19	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
25	11月10日(木)	逗子市立池子小学校 5年1組	吉川裕美校長先生	22	2	24	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
26		逗子市立池子小学校 5年2組		22	2	24	カヤック	ディングー	クルーズ	大型
				685	83	768				









## 海と日本プロジェクト2022

《海でつなげるSDGs》  
いっしょに SDGs を学び実行するプログラム



【 参加者総数 813名 】

